

平成 27 年度 第 1 回 あしかび理事会 議事録

日 時 平成 27 年 6 月 14 日(日) 15 時 00 分 開会
16 時 30 分 閉会
場 所 あしかび会館 ホール

出席者 常任理事 22 名 理事 29 名

常任理事：三上一郎(5) 余田精二(12) 増田登(14) 河合整一郎(15) 堀本良雄(15) 大仁洋(15)
小嶋悦廊(17) 長田嘉世子(19) 在田潤三(20) 浅野充(23) 佐藤哲夫(24) 乾隆(25)
藤野春樹(26) 東野俊介(26) 小西信一郎(28) 麻木邦子(30) 青山暁(34) 高野久子(35)
吉村眞由美(35) 山瀬眞良(46) 会計監事：住本好正(4) 關智一(48)
理 事：清水孝一(3) 浅川好雄(8) 福原勲(8) 香川光伺(9) 井上喜代治(10) 加藤順子(11)
吉井章(11) 岩本康雄(13) 熊田三郎(13) 安丸昭(14) 須古克夫(15) 岡田雅子(15)
森邦子(15) 本田富美子(16) 夏目徹(18) 副島罔義(19) 黒住敬一郎(19) 赤川耕一(20)
安森和子(20) 仲茂彦(20) 福田奈津子(21) 尾原健太(21) 中井陽子(22) 澤義光(23)
金川章子(38) 永瀬隆一(46) 多淵知樹(49) 桑田敬司(51) 福井利道(55)

1. 会長挨拶 河合 整一郎(15)会長

本日は、ご多忙の中お集りいただき、お礼申し上げます。本理事会が決議機関であります。ご審議お願いします。

2. 議長・書記選任の件

会則の定めにより常任理事会の議長は、藤野(26)副会長が選任されて議事に入った。
書記は、長田嘉世子(19)、吉村眞由美(35)両常任理事が選任された。

3. 議事

- (1)「第 1 号議案」平成 26 年度 事業報告の件 藤野 春樹(26)副会長
「平成 26 年度事業報告」<資料①>により説明
- (2)「第 2 号議案」平成 26 年度 会計報告の件 麻木 邦子(30)副会長、高野 久子(35)財務理事
麻木邦子(30)副会長より事前説明
会費について、25 年度から財政の非常事態を訴え、会費納入にご協力いただき、この 2 年間増収となった。
高野久子(35)財務理事から決算報告
資料(平成 26 年度あしかび会会計収支計算書<資料②>、平成 26 年度 総会収支報告書<資料③>、平成 26 年度 活動後援会 会計報告書<資料④>、平成 26 年度あしかび関東支部収支報告書<資料⑤>、特別会計 平成 26 年度 事業活動基金会計報告書<資料⑥>、平成 26 年度あしかび会会計 財産目録<資料⑦>、に従い説明および報告を行った。
- (3)第 3 号議案 監査報告の件 住本 好正(4) 關 智一(48)両会計監事
平成 26 年度 監査意見書<資料⑧>により説明。収支計算書および財産目録は正しいと報告された。

財政が厳しい中、関東支部の支援については、運営基準を決めるなど検討の要望があった。
以上、第 1 号議案から第 3 号議案に関して、審議を求めたところ、拍手多数により可決された。

4. 「第 4 号議案」新役員構成報告・承認の件

河合会長が、ご事情により退任の意向を示された。後任の会長は、元芦屋高校の教師を務められた、大仁 洋氏(15)を推挙する。

河合 整一郎(15)会長ご挨拶

会長に就任して、本年で 4 年目になる。あと 1 年 2 カ月の任期を残しており、大変残念であるが、一身上の都合により退任させていただくことになった。

次期会長として、母校での 10 年間教師を務められた大仁 洋氏(15)を推挙したい。37 期から 48 期の

卒業生を教えられてきたこともあり、若い世代へのあしかび会継承も期待している。
母校の発展とともに皆様のご多幸をお祈りして退任のご挨拶とさせていただきます。

大仁 洋氏(15)の会長就任の承認を求めたところ、拍手多数で可決された。

大仁洋(15)新会長ご挨拶

世界史の教師として教壇に立っていた。また、10年間、同窓会の校内理事を務めていた。

河合前会長の2つの取り組み、①あしかび会再活性化委員会（IT化推進分科会、財務分科会、会則改訂分科会）、②あしかび会誌編集委員会を引き継いでいきたい。

さらに、卒業生1期から35期と36期から69期までに分けると、会費納入90%、総会の参加者93%は年配者である。今後の運営に支障をきたすと危惧している。教え子への声掛けなど、微力ながら頑張っていきたい。

5. 「第5号議案」 平成27年度事業・活動報告案の件 仲 茂彦(20)事務局長

平成27年度事業・活動報告資料<資料⑨>にて説明

訂正：4. あしかび総会 ⇒ 誤：10月18日(日) 正：10月18日(土)

あしかび会誌について、現在冬号を休刊しているが、27年度も夏号のみの発行となる。表示のデザインは、創作ガラス工芸家岡田親彦さん(15)にお願いする。お盆にはお手元に届くように努力目標として頑張る。

6. 「第6号議案」 27年度予算案 麻木 邦子(30)副会長、高野久子(35)財務理事

平成27年度あしかび会費予算案<資料⑩>に基づき説明。

26年度は、会費納入が多かったが、若い会員からの納入はまだ少なく、どうすれば納入してもらえるか考えてきたい、ご協力をお願いしたい。

以上、第5号議案から第6号議案に関して、審議を求めたところ、拍手多数により可決された。

7. 「第7号議案」 平成27年度 あしかび会総会の件 長田嘉世子(19)総会実行委員長

資料⑪に基づき説明。案説明。

以上、第7号議案に関して、審議を求めたところ、拍手多数により可決された。

8. 緊急議案：第8号議案「ヨット420級世界選手権大会出場についてお願い」 仲 茂彦(20)事務局長

現役の生徒が、ヨットの世界大会に3年次工藤彩乃さん南野華菜さんが出場する。場所は、佐賀県唐津市。校長先生から直々に支援の依頼があった。

資料「ヨット420級世界選手権大会出場についてお願い」に従って説明。

常任理事会では、④活動後援会活動報告書に記載の通り、繰越金が90万円程度あるので、これを有効活用すること、ヨット部OB会などへ支援依頼は不明ではあるが、金額として自己負担金116,240円+コーチ代50,740円=166,980円を上限として支援することを提案した。

同窓会で支援することで、同窓会を認知してもらう良い機会になる。

以上、第8号議案に関して、承認を求めたところ、拍手多数により可決された。

乾 隆(25)副会長

あしかび会誌の件、83号テーマは、「海外で活躍する芦高生」でもあり、今回の世界選手権の記事も記載したい。来年度84号は「食の文化で活躍する」をテーマで考えている。是非ともご推薦いただき、ご提案をお願いしたい。

以上、閉会の挨拶ののち本理事会は終了した。

報告者 書記 吉村真由美(35)

以上